



連続講演会：『湾岸産油国と指導者交代』第三回「サウジアラビアの後継問題と統治構造の変化」(石黒大岳 ジェトロ・アジア経済研究所研究員)

2月9日(18:00-19:30)、AP西新宿会議室「C」にて、下記のとおり連続講演会『湾岸産油国と指導者交代』第三回を開催しました。

講師：石黒大岳 ジェトロ・アジア経済研究所研究員

演題：「サウジアラビアの後継問題と統治構造の変化」

本講演では、1月23日にアブドゥッラー国王が死去したことに伴い、権力継承がどのように行われたか、そして、サルマーン新国王が1月29日に発表した人事異動と組織改編について解説しました。一連の動きのなかで、ムハンマド・ナーフ内相が副皇太子に選任されたことで第三世代への継承ラインが確定したこと、アブドゥッラー前国王の晩年の人事が撤回されたことがポイントであると指摘されました。



質疑応答では、王族内の序列、サウジアラビア政府の財政状況と見通し、ムクリン皇太子の権力基盤などについて議論がありました。

講演内容は、講師の個人的見解であり、講師の所属先の立場や見解、認識を代表するものではありません。

◎本「かわら版」の許可なき複製、転送、引用はご遠慮ください。

◎各種情報、お問い合わせは中東調査会 HP をご覧下さい。URL：<http://www.meij.or.jp/>